

舞鶴小・中学校（仮称）開校準備委員会ニュース

第13号 H24.9.12 発行

トピックス

9月5日（水）に大名小学校で開催された、第9回開校準備委員会において、吹氣委員（専門部長）より、8月8日に開催された専門部会について結果報告があり、**全て承認**されました。

1 屋内プールの一般開放について

- 各校区における検討結果の報告では、
 - ①不特定多数の大人と子ども達が接触することに対する**安全面の不安**
 - ②校舎内に一般市民が自由に出入りすることなどに対する**安全面の不安**
 - ③不特定多数の大人が利用した場合に良好な水質が維持できるかとの**衛生面の不安**
 - ④盗撮やわいせつ等の**犯罪発生に対する不安**
- 等の意見が述べられ、屋内プールの**一般開放は望ましくないという意見**であった。
- 開校以降に、休日に限定した一般開放や、児童や妊婦などスイミングスクールを対象とした一般開放など、段階的に検討をしてはどうかとの意見も述べられた。

決定 安全面、衛生面の不安があり、**開校当初からの一般開放は難しい**。
利用時間や利用団体を制限した一般開放については、開校後の検討課題とする。

2 新・校章の検討状況について

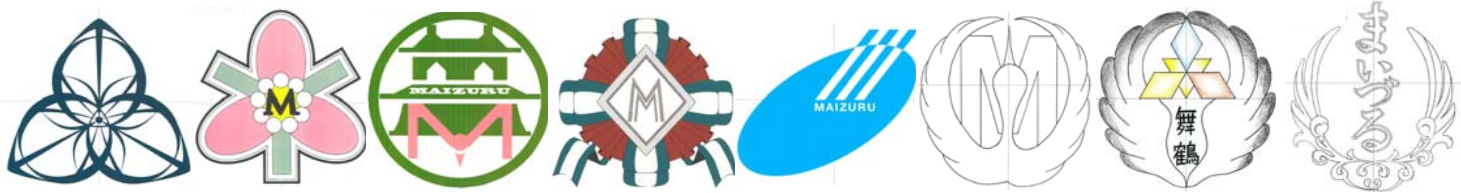
香蘭ファッションデザイン専門学校の生徒より、241案の新校章案の提案を受け、7月2日～13日に意向調査を実施した。

○ 意向調査の結果を踏まえ、各対象者の上位3案（合計16案）を候補とし、専門部会で選考を行ったが、各委員からは校章として複雑すぎる、細かすぎる等、様々な意見が述べられ、**8案を第2次選考の対象**とした。

対象者	対象者数	回答数	回答率
児童	409	404	98.8%
生徒	190	146	76.8%
保護者	526	81	15.4%
教職員	73	64	87.7%
合計	1,198	695	58.0%

検討中 今後、提案者によるブラッシュアップ作業を行い、11月12日開催予定の専門部会で、提案者よりプレゼンテーションを受け、最終案（1案）を選考する。

★★専門部会で選考された8案★★



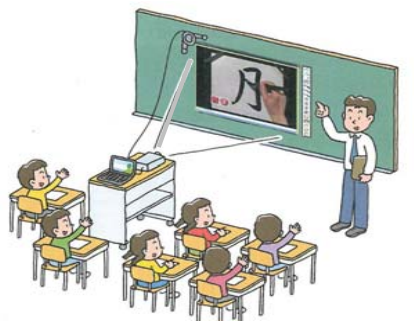
3 新校舎の備品検討状況について

- 報告** 新設校における備品検討の方向性が報告された。
- 小中連携教育を着実に展開し、更なる学力の向上を図るため、多目的教室をはじめ、学習室、図書室、家庭科室、理科室、ランチルーム等の特別教室について、少人数指導や習熟度別指導など多様な学習形態に対応出来るように備品整備を検討していく。
- 舞鶴中学校外3校の備品については、活用できるものは出来るだけ活用する。

4 ICT環境整備について

*ICTとはInformation and Communication Technologyの略で情報通信技術のことです。

- 報告** 新設校におけるICT環境整備の方向性が報告された。
- 各教室で、ノート型パソコン・情報端末やプロジェクター、電子黒板ユニット、マグネットスクリーン等を利用できるようにし、デジタル教科書等を活用した授業を展開することにより、学力の向上を図る。



5 建設工事の状況について



6 通学路の安全対策について

- 報告** ○ 3月に、学校と教育委員会で大名1・2丁目の通学路安全点検を実施し、カラー舗装が必要な10ヶ所について、中央区役所に整備を依頼した。
- 6月に、「昭和通り舞鶴二丁目交差点」、「明治通り中央区役所交差点」の歩車分離信号への変更要望を、中央警察署に提出した。
- 8月に、中央警察署、中央区役所、学校、教育委員会で通学路安全点検を実施し、長浜公園北東の交差点について、横断歩道設置を中央警察署に要望した。
- 通学路案の指定や廃止についての意見が報告された。

7 その他

- 質問** 検察庁の六本松移転スケジュールについて
- 福岡市が公表した資料では、平成28年度以降、建物が随時竣工していくスケジュールとなっている。第2運動場を整備するまでの間は、子ども達の教育活動に支障が出ないように他の運動場を活用し、教育課程を実施する。
- 質問** 閉校後の跡地活用の検討状況について
- 4校の統合再編について、平成22年2月8日に、3校区の自治連合（協議会）会長、PTA会長、市長で計画書を取り交わしており、その中で跡地に関する基本的な考え方を定めている。
- 各校区とも跡地に関する議論はしておらず、平成26年度の新設校開校以降に具体的な話し合いになると考えている。